

事業区分	事業名	事業総額（千円）		当年度 基金への 積立額 （千円）	事業内容	実績	税導入の効果
		(A) + (B)	(A) うち令和 元年度の森林 環境譲与税 （千円）				
① 意向調査 の準備作業	未整備森林整 備事業	1,385	1,385		森林の現状や用整備箇所の把握及び調査の データ作成タブレット導入	森林情報のデータ化及び現地調査用タブ レットの導入を行った。	<p>由布市では、今まで林業事業者や関係機 関での組織がなく、令和元年度では『由布 市林業振興協議会』（構成員6名）並びに 『由布市林業振興活性化推進チーム』（構 成員11名）を林業事業者などを中心に設 立（8月9日）。由布市林業振興協議会 では、由布市の森林整備を行っていくな か、委員より『防災の観点』が重要との意 見を聴取する。その後、開催された『由布 市林業振興活性化推進チーム』（10月2 9日）では、施業履歴などの森林データと ハザードマップを連動させ、令和2年度に て現地調査等を行い令和3年度にて間伐等 を実施するモデル箇所の選定を行った。</p> <p>残額は令和3年度の未整備森林整備事業に 使用するため、基金に積み立てた。</p>
⑪ 新たな組 織の設立	未整備森林整 備事業	30	30		地域連携のための協議会設立及び運営経費	『由布市林業振興協議会』並びに『由布市 林業振興活性化推進チーム』の設立。	
⑧ 担い手確 保	未整備森林整 備事業	194	194		林業労働者の育成確保を図るため、事業の 経費を一部を補助する	林業事業者2社へ補助を行った。	
⑮ 森林・林 業・木材普及 活動等	未整備森林整 備事業	196	196		大分県及び17市町村で組織する「おおい た材プロモーション協議会」への負担金を搬出し、 協議会が主体となって、都市部の販売拠点 （福岡、北九州、愛知、埼玉）において県内生 産の製材品の利用拡大を図った。	国内4か所に、約6か月販売拠点設置した。 東京ほか全国の6イベントに出店した。	
⑰ 基金積立 （森林整備 等）	基金積立事業	12,964	12,964	12,964	今後増大すると予想される森林経営管理法 に基づく森林整備（未整備森林整備事業） に備えた積立		